

# 学力向上に効果のある取組事例

別府市立上人小学校

## ⑦生徒指導の3機能を意識した問題解決的な展開

「できた・わかった」を実感できる授業実践



「対話」を視点においた言語活動の充実

- ①毎時間設定した課題に対する自分の考えを整理するための書く活動を位置付ける。
- ②対話活動を通し、友だちの意見を聴いて自分の考えの変容（強化・付加・修正・深化）を実感できるようにする。
- ③視点を明確にして、「振り返り」の場を設定する。

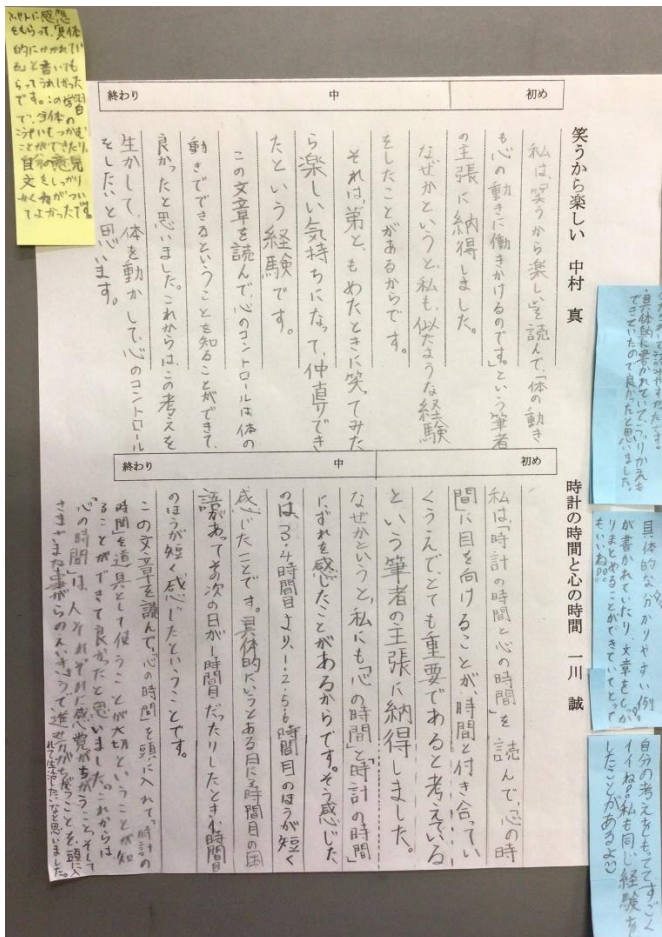
### 対話の素地として

- ・課題を引き受け、自分の考えを書く（持つ）
- ・週1回のエンカウンターを用いた人間関係作り
- ・他者との対話における教師の価値付け  
⇒他者との対話の素地として必要なことを挙げ整理

### 対話を生むために

- ・目的意識のあるペアやグループでの学習の場の設定
- ・他者の考えと比較する視点の提示
- ・思考ツールによる協働学習
- ・ICT機器を効果的に活用した対話場面づくり
- ・協働しなければ解決できない仕組みづくり（協調学習など）

### 言語活動の充実



(国語科における児童のワークシート)

※青色の付箋・・・他の児童からのコメント

※黄色の付箋・・・他の児童からのコメントを受けての「振り返り」



(ペア学習をしている様子)